

フィルター再生装置 取扱説明書

フィルター再生装置（モコビーRE）

目 次

	頁
1. 警告・注意事項について	1
2. 各部の名称	
(1) フィルター再生装置の構成と名称	2
3. 装置の仕様	
(1) フィルター再生装置	3
4. 操作方法	
(1) フィルター再生装置	
① 再生	4
② エラー内容	7
5. 日常点検項目	8
6. 定期点検項目	8
7. トラブルシュート	9

1. 警告、注意事項について

■本書では、カセット式フィルター再生装置を安全にお取り扱いいただくために、次のような表示をしています。



警告

・取り扱いを誤った場合に危険な状況が起こる可能性があり、死亡または重症を受ける可能性が想定される場合。



注意

・取り扱いを誤った場合に危険な状況が起こる可能性があり、中程度の障害や軽症を受ける可能性が想定される場合。
・物的損害の発生が想定される場合。



警告

- 再生操作
・再生時は、有毒ガスを発生しますので吸気しないよう、再生は屋外で実施するか、屋外への換気を徹底して下さい。
・絶対に閉め切った車庫、地下などで再生を行わないようにして下さい。



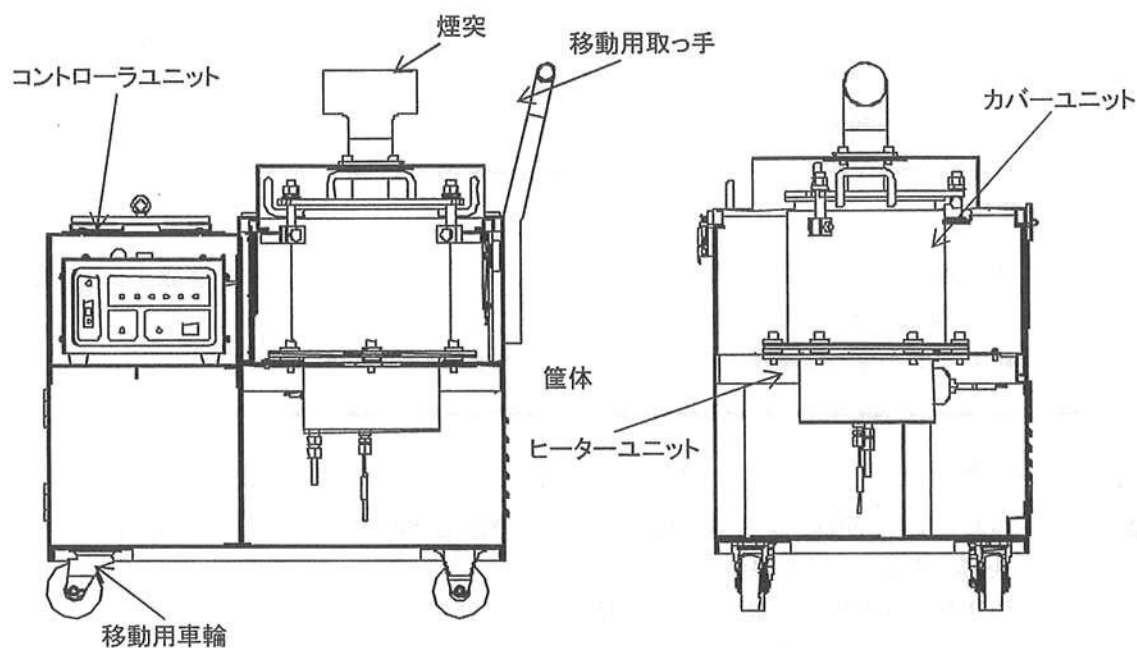
注意

- 一般
・設置、配管、配線、保守・点検、修理・分解の作業は必ず電源を切ってから行って下さい。
火傷、感電、火災の恐れがあります。
・取り扱い説明書に記載されている仕様以外で使用しないで下さい。
・本体装置及び周囲の隙間部に、異物や、指を入れないで下さい。
火傷、感電、けがの恐れがあります。
- 配管配線
・配線を無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込まないで下さい。
感電、火災の恐れがあります。
- 保守点検
・保守・点検の作業は、本体・配管が十分に冷めてから行って下さい。
火傷の恐れがあります。
- フィルタ取出し
・エンジン停止直後はフィルタが熱くなっていますので、素手で触れると火傷をする危険があります。カセットフィルタの取り出しは耐熱手袋等を使用し、フィルタが十分に冷めた後に行ってください。
・フィルタを取り外し交換する際、落下させるなどにより損傷させないよう取り扱いには充分注意して下さい。
- 再生
・再生中及び再生直後は本体が熱くなりますので、素手で触ると火傷をする危険があります。
- 設置
・水平な場所で移動用車輪をロックして設置して下さい。
- 運搬
・運搬時は落下させないように十分に注意して下さい。ケガ、損傷の恐れがあります。
- 廃棄
・本装置を廃棄する場合は一般廃棄物として処理して下さい。

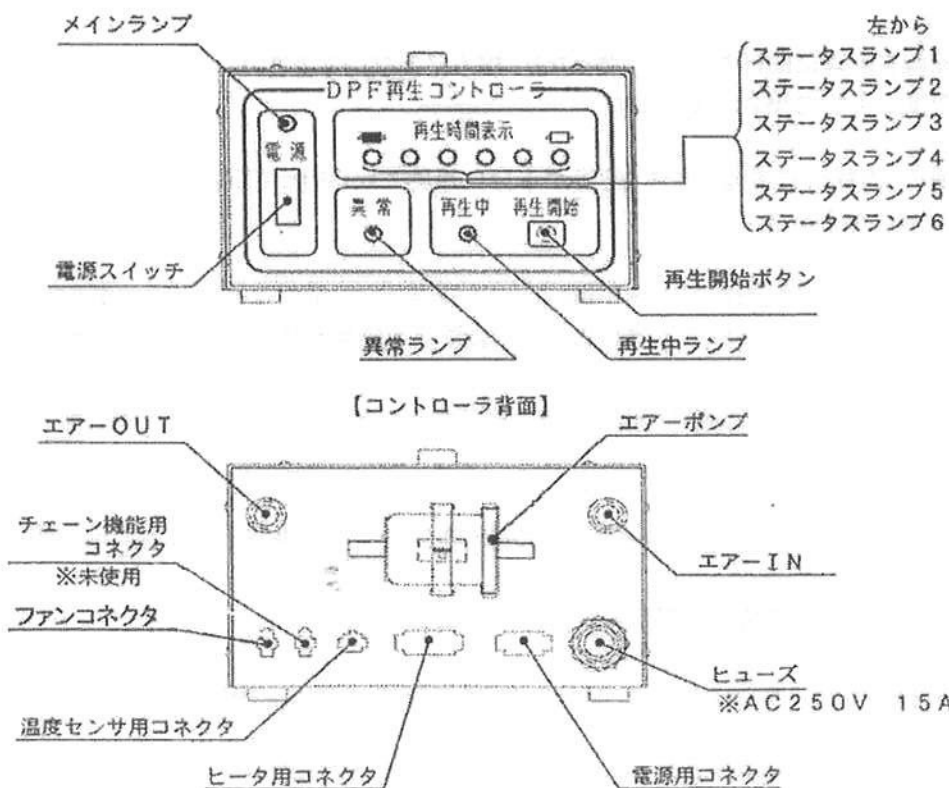
2. 各部の名称

(1) フィルタ再生装置の構成と名称

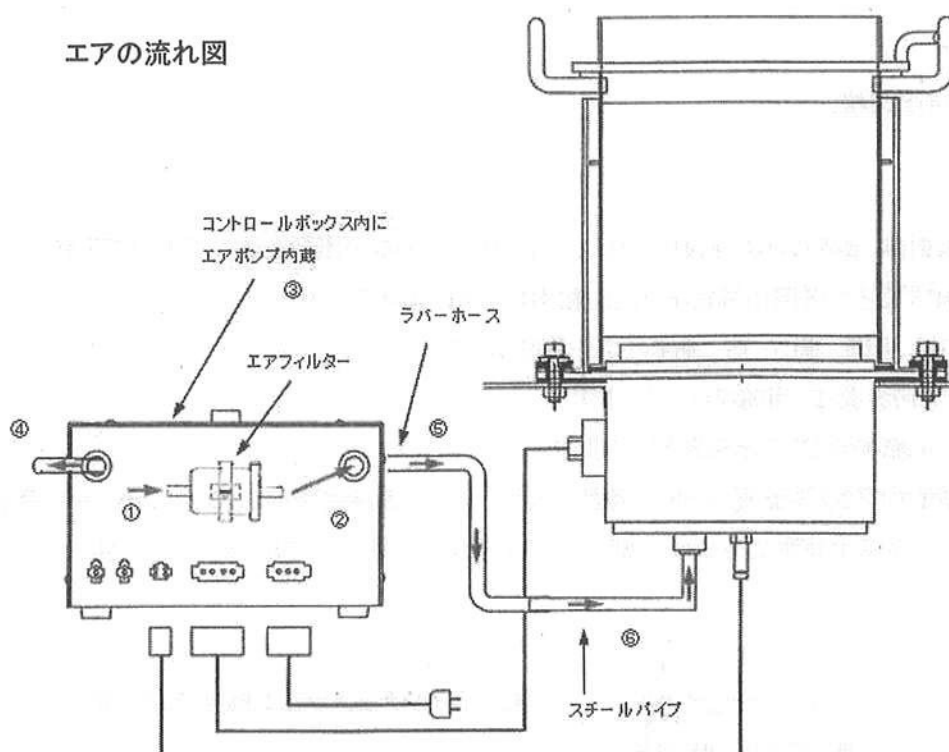
本装置は、筐体(本体、煙突部、コントローラ収納部、移動用車輪、移動用取っ手)、ヒーターケース、ヒーターユニット、コントローラにより構成されています。



コントローラ正面



エアの流れ図



3. 装置の仕様

(1) フィルター再生装置

構成品	部品	諸元等
フィルター再生 電熱ヒーター部	筐体	本体、煙突部、コントローラ収納棚 移動用車輪
	カバーユニット	ステンレス製 三点ヒンジボルト締付型
	ヒーターユニット	渦巻型シースヒーターAC200V-2.3kW
	温度センサー	K熱電対式 φ1.6
コントローラ ユニット	電源	単相AC200V
	ブレーカ	容量20A以上 メインスイッチ兼用
	制御器	再生所要時間 50分
	表示ランプ	電源、異常、再生中、再生時間表示(6段階表示)
	押ボタン	再生開始
	エアーポンプ	ダイヤフラム式AC200V-19W 流量20L/min以上 カートリッジ式エアフィルター付
	ケーブル	電源ケーブル5m

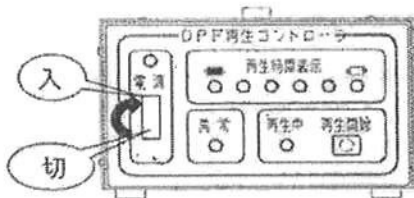
4. 操作方法

(1) フィルタ再生装置

①再生

- 1) 再生装置は、屋外などの風通しが良く、雨水のかからない場所を選んで置いて下さい。
車庫・地下などの密閉空間などでは、絶対に使用しないで下さい。
再生中は、白煙、臭い、熱、有毒ガスを発生します。
- 2) 平坦な場所を選び、車輪をロックします。
- 3) 周囲に可燃物がないことを確認して下さい。
- 4) 再生装置のプラグを延長コードに接続するか、または直接建物の200Vコンセントに接続します。
- 5) フィルターを再生装置にセットし、蝶ナットを工具を使わず、手で締め付けて下さい。

6) 電源ON

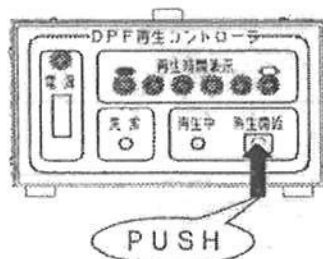


電源スイッチを入側(上側)にたおします。



全ランプが約1秒間点灯し、その後消灯します。

7) 再生開始

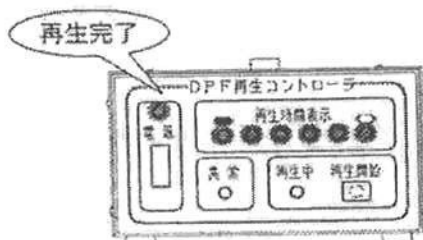
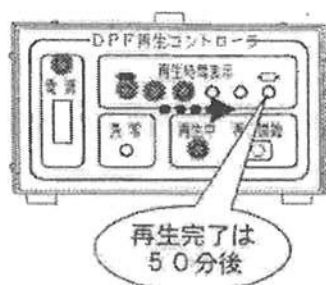


再生開始ボタンを押します。

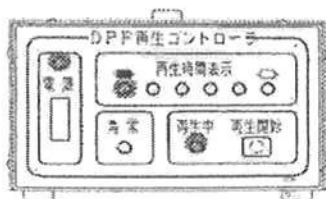
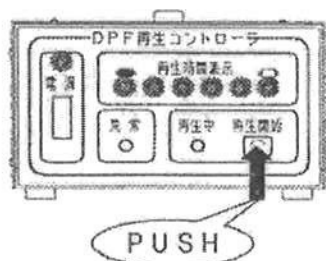
再生中ランプとステータスランプ1が点灯します。

エアーポンプが作動します。

8)再生



続けて再生する場合は……



10分毎にステータスランプが点灯していきます。

40分後にステータスランプ5が点灯し、5分後にヒーターへの通電を停止します。

更に5分後、ステータスランプ6が点灯し、エアポンプが停止します。

再生中ランプが消灯します。

これでフィルターの再生は終了です。

途中、異常ランプが点灯する場合があります。詳細については、「②エラー内容」を参照して下さい。

再生終了後は左図のようにステータスランプ1から6までが点灯しています。

連続して再生する場合は、この状態でフィルターを取り出して下さい。断熱プレート、フィルターは高温になっていますので耐熱手袋を使用し火傷に注意して下さい。

連続して再生しない場合で、フィルタをケース内部で放置冷却する場合は、しばらくは主電源を切らないでファンを作動させて下さい。

注:再生中に再生を中止したい場合は、電源スイッチを切ってください。

新たに違うフィルターを再生する場合は、再生終了状態でフィルターをセットし、再生開始ボタンを押して下さい。

フィルターの再生を開始します。

9)再生中は、煙突出口から水蒸気と臭いが出ますが、異常ではありません。

発生ガスは、直接吸い込まないように注意して下さい。

10)再生中及び再生直後は再生装置本体が熱くなりますので、素手で触れるとやけどをする危険があります。

11)フィルターの再生は連続して行わず、1時間位経過後のフィルターの取っ手が十分冷めた後に行ってください。

熱い状態でフィルターを取り出す際、やけどをするおそれがあります。また、熱い状態でフィルターに雨水がかかると損傷するおそれがあります。

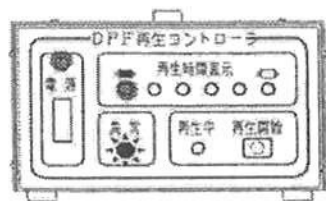
12)再生が終了したフィルターは、十分冷めたこと確認してから、水や油、ほこりがつかない所に保管して下さい。

13)再生が終了したら、コントローラのスイッチを切側に倒し、各ケーブルのコンセント類を外して下さい。

14)使用後は水のかからない位置に移動して下さい。

②エラー内容

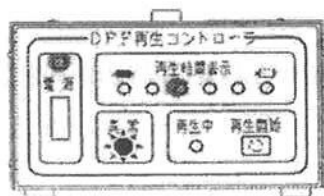
エラー1	温度センサー異常
------	----------



異常ランプが点灯し、ステータスランプ1が点灯している状態です。

温度センサーが異常であることを示しています。
温度センサーの故障が考えられます。
温度センサーの断線が考えられます。

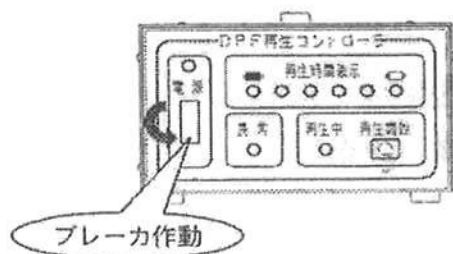
エラー2	ヒーター異常
------	--------



異常ランプが点灯し、ステータスランプ3が点灯している状態です。

ヒーターが異常であることを示しています。
ヒーターの故障が考えられます。
ヒーターの断線が考えられます。

エラー3	漏電
------	----



ブレーカが落ち、電源切の状態です。

漏電の可能性あります。

5. 日常点検項目

フィルター再生装置

- (1)コントローラのケーブルが断線していたり、金属部が露出していないか。
- (2)コントローラの電源ON時のランプ点灯確認。
コントローラのランプは、全点灯後、電源ランプ以外は消灯する。
- (3)コントローラの操作パネル上の異常ランプが点灯していないか。
- (4)ガasketの異物カミなどより損傷をしていないか。

6. 定期点検項目

(1)エアポンプフィルター

内部の汚れを確認して下さい。定期的(2年または4,000時間毎)に交換して下さい。

(2)電熱ヒーター部

内部のすすによる汚れを清掃して下さい。(すすが堆積しますと漏電・故障の原因となります)

(3)カバーユニット部

ヒンジボルト、ナットの損傷を確認して下さい。

(4)コントローラユニット部

各部取付ボルト類のゆるみ、損傷がないか確認して下さい。

配線、接続部に異常がないかを確認して下さい。

表示ランプ、押しボタン、電源スイッチに異常がないことを確認して下さい。

エアポンプ、冷却ファンの作動に異常がないことを確認して下さい。

■定期メンテナンスのすすめ

1年毎の弊社の定期メンテナンスをお受け頂くことをお奨めします。

長期間安心して使用頂くことが出来ます。

費用等についてはお気軽にお問合わせ下さい。

(株)コモテック

TEL:048-432-1517

FAX:048-432-1524

E-Mail:info@comotec.co.jp

7.トラブルシユート

状 況	原 因	調査方法	調査結果	処置、対策
コントローラユニットのステータスランプ3点灯 異常表示が出た場合 (ヒーター故障)	・コネクタ外れ ・ヒーターケーブ断線 ・ヒーター断線	①コネクタが外れていないか確認する	コネクタ外れあり	コネクタ接続
			コネクタ接続正常	②へ
		②ヒーターの抵抗を測定する	ヒーター断線	ヒーター交換
			コネクタ外れ、緩みあり	コネクタ接続、緩み修正
ステータスランプ1点灯 (温度センサ異常)	・コネクタ外れ、緩み ・ケーブ断線	①コネクタの外れ、緩みを確認する	コネクタ接続正常	②へ
		②ケーブルの断線の目視確認する	断線あり	ケーブル交換
コントローラユニットのメインスイッチを入れた時 メインスイッチが切れる	・AC電源配線のショート ・元電源への取付け間違い	①AC電源配線目視・導通チェック	ショートあり	ショート箇所の修正
			ショートなし	②へ
		②元電源目視確認	取付け間違いあり	元電源の取付け修正
モニターユニットの ランプ異常 ※ 車両等、デジタル 式モニタを一搭載レガ 捕集時に圧損ハルに 合ったランプが点灯しない 機械の場合のみ 黒煙が漏れる	再生中	ヒーター系電線の被覆(溶け)の目視確認	溶け有り	電線の交換
	ステータスランプ点灯	センサ系電線の断線の目視確認	断線あり	ケーブル交換
	エンジンをつけたときに 全ランプが点灯しない。	ヒューズ断線の目視確認 モニターユニットの故障	断線あり	ケーブル交換
ヒューズの断線 圧力センサ、モニターユニットの故障 フィルターの破損 マットの破損	・ヒューズの断線 ・圧力センサ、モニターユニットの故障 ・フィルターの破損 ・マットの破損	ヒューズ断線の目視確認	断線あり	ケーブル交換
		①フィルターユニットを外しフィルター目視確認	破損あり	フィルターユニット交換
			破損なし	②へ
DPFマフラー出口管 DPFマフラー本体		②フィルターユニットを外しマットを目視確認	破損あり	フィルターユニット交換
		①トルクレンチにて締め付けトルクを測る	緩みあり(15Nm未満)	ボルト増し締め
			緩みなし	②へ
		②ガスケットの破損、劣化を目視確認	破損、劣化あり	ガスケット交換
ケースの破損	・ボルトの緩み ・ガスケットの破損、劣化 ・ケースの破損		破損、劣化なし	③へ
		③ケースの破損を目視確認	破損あり	破損ユニット交換

